

事業所名		福山若草育成園				支援プログラム		作成日		R7 年	1 月	8 日
法人（事業所）理念		心身に障がいがある人、一人ひとりの尊厳・いのちの尊さを守り支えます										
支援方針		幼児を対象とした通園により、通園児の健康管理，リハビリ，保育等を行うとともに保護者の療育相談に応じることにより，地域生活の支援を行う。										
営業時間			8 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・ 毎日の検温と視診により体調を把握します。月 1 回の体重測定と年 2 回の身長・体重・頭位・胸囲測定により体の成長を把握します。年 2 回ドクターによる健診を行います。 ・ 個々の摂食機能に応じた形態の食事を提供し、歯科医師・言語聴覚士と連携し、摂食機能の発達を支援するとともに、おいしく楽しく食べることができるように配慮します。 ・ 食事・排泄・手洗い・更衣など個々の機能や発達に応じた生活スキルの習得を支援いたします。										
	運動・感覚	・ 理学療法士・作業療法士と連携し、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の発達を支援します。 ・ 集団活動や個別活動の中で身体を動かす活動や道具操作の練習になる活動を行ったり、保有する五感で楽しめる活動を行います。また、本人が活動しやすい姿勢や、使いやすい道具の工夫を行い個々に応じた支援を行います。										
	認知・行動	・ 見たり触ったり聞いたり個々の特性に応じて情報を収集しやすいようにイラストを用いるなどした支援を行います。また、補聴器や眼鏡などを使用する練習を行います。 ・ 生活の流れが理解できるように、絵カードや時計、写真などを用いて日課を伝え、自らが次の行動に移れるように支援します。										
	言語コミュニケーション	・ 本人の表情や行動を言葉で代弁し、気持ちを理解してもらえる体験を通して意志の表出を促します。 ・ 絵本の読み聞かせを行ったり動作に伴う言葉を繰り返し伝え言葉と動作を結び付けるなど言葉の習得の支援を行います。 ・ 言葉が難しい児童にはジェスチャーなどそれぞれにあった方法でコミュニケーションがとれる支援を行います。										
	人間関係社会性	・ 身近な人との信頼関係を構築し安定・安心して過ごし、その信頼関係をベースに周囲の人や友達との関係を形成する支援を行います。 ・ 複数人での遊びを通して集団への参加意識を高め、友達を意識し「みんなという事が楽しい」という経験を提供します。また、順番や協力・遊びのルールなどの社会性の発達を支援します。										
家族支援		・ 定期的な面談を全利用児に実施し、必要に応じて臨時に面談の機会を持ち、相談や助言を行います。 ・ 保護者交流の場や保護者研修会を実施します。					移行支援		・ 保護者・教育委員会・小学校と連携し就学の支援をします ・ 利用児の発達に応じ、保育園・幼稚園・他児童発達支援事業所等への移行支援をします			
地域支援・地域連携		・ 保育所等訪問支援を実施します。 ・ 相談支援事業を実施します。 ・ 関係機関と情報共有するなどし、利用児の支援をします。					職員の質の向上		・ 外部講演会や各種勉強会、研修への参加 ・ 支援方法や安全対策、虐待対策等内部研修の実施			
主な行事等		・ 年 2 回参観日 ・ 夏祭り・若草祭り・運動会・クリスマス会・卒園を祝う会										